

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
54	名古屋市令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金事業に関する事務 基礎項目評価

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

名古屋市は、令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金事業に関する事務における特定個人情報の取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを宣誓する。

特記事項

令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金事業に関する事務において取り扱うすべてのシステム操作者に対しては、守秘義務を課し、事務に応じた操作権限を設定している。また、システム操作に係る履歴を保存し、操作者を特定できるよう対策している。
業務委託先事業者に対しては、業務目的外での特定個人情報の利用を禁止を義務付ける等の制限を契約書に含める等の対策をしている。

評価実施機関名

名古屋市長

公表日

令和4年3月31日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金事業において申請者への支給に関する事務
②事務の概要	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、令和3年度子育て世帯への臨時特別給付金事業を実施する。 特定個人情報ファイルは、本給付への申請者の支給要件の該当性の判断に使用する。
③システムの名称	児童福祉システム、情報連携基盤システム(庁内連携システム及び宛名システム等)、中間サーバー、住民基本台帳ネットワークシステム
2. 特定個人情報ファイル名	
子育て世帯への臨時特別給付金支給事業において申請者への支給に関する事務ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	公的給付の支給等の迅速かつ確実な実施のための預金口座登録等に関する法律第10条、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律別表第一の主務省令で定める事務
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[実施する] <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定
②法令上の根拠	番号法第19条第8号、別表第二の主務省令で定める事務及び情報
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	名古屋市子ども青少年局子ども未来企画室
②所属長の役職名	子ども未来企画室長
6. 他の評価実施機関	
-	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	名古屋市役所スポーツ市民局市民生活部市政情報室 〒460-8508 愛知県名古屋市中区三の丸3丁目1番1号 電話番号:052-972-3152
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	名古屋市役所子ども青少年局子ども未来企画部子ども未来企画室 〒460-8508 愛知県名古屋市中区三の丸3丁目1番1号 電話番号:052-972-3026

II しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1万人以上10万人未満]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和4年3月9日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和4年3月11日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要なのない情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 []委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。)[]提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 []接続しない(入手) []接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 監査		
実施の有無	[<input type="radio"/>] 自己点検 [] 内部監査 [] 外部監査	
9. 従業者に対する教育・啓発		
従業者に対する教育・啓発	[十分に行っている]	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない

